



2023年8月17日

各 位

会社名 株式会社 トップカルチャー  
代表者名 代表取締役社長 CEO 清水 大輔  
(コード番号 7640・東証スタンダード)  
問合せ先 取締役財務部長兼管理部長 遠海 武則  
T E L 0 2 5 - 2 3 2 - 0 0 0 8  
<https://www.topculture.co.jp>

### 業績予想に関するお知らせ

2023年6月8日に公表いたしました「2023年10月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2023年10月期の通期連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2023年10月期 通期連結業績予想数値の修正 (2022年11月1日~2023年10月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	18,797	△773	△926	△997	△82.52
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年10月期)	20,905	△151	△184	△272	△22.58

#### 2. 2023年10月期 通期個別業績予想数値の修正 (2022年11月1日~2023年10月31日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益 (円)
前回発表予想 (A)	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	17,770	△948	△1,013	△83.84
増減額 (B-A)	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2020年10月期)	20,467	△196	△279	△23.16

### 3. 公表の理由

2023年10月期の連結業績予想につきましては、当社が進めております事業転換を実行するにあたり大幅な店舗改革及び業態変化を行うことを計画しており、合理的な数値の算出が困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を公表することといたしました。

事業転換であります新規事業「DAISO」や「ガシャポンバンダイオフィシャルショップ」の導入、ゲーム・リサイクル事業を子会社株式会社トップブックス（ふるいちトップブックス）のゲーム・トレーディングカード事業へ切り替え拡大を行い、今期計画分を含めました見込みから売上高は18,797百万円を予想しております。

利益につきましては、事業転換に伴う人件費等の改装コストの発生、およびレンタル主体の中型店舗の閉店に伴うコストの発生、光熱費の高止まり、備品等のコストアップの影響を受けたことから営業損失773百万円、経常損失926百万円、親会社株主に帰属する当期純損失997百万円を予想しております。

### 4. 今後の取り組み

当社は、この度「“持続可能な書店創り”へのチャレンジ」を中期経営方針として掲げ、一人でも多くの方が読書に触れ合う機会を提供し、新たな体験価値を提案することで顧客満足度の向上に今まで以上に努めていくこととしました。また、2023年10月1日より出版物取次企業を株式会社トーハンに変更し、共通の将来展望のもと、収益性の高い、新しい価値が創造できる次世代書店を創りあげ、読書文化の更なる付加価値向上のため共に推進してまいります。詳細につきましては、本日付の当社リリース「中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

※上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上